

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	学校法人名古屋学院
2 貴社の取組状況について	
(1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 子育てをしながら働き続けることができる職場環境とすることで、人材の確保・定着につなげるため。	
(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 規程集をもとに、職員全体に周知しています。	
(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 生徒・保護者・職員へ早めの周知をし、周囲の理解を得ていくことを意識しています。	
(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 講師の採用や授業と業務の分担の打ち合わせを早めに行うようにしています。	
(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 申請しやすい雰囲気作りを心がけています。	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 113 日間
2 育児休業の取得について	
(1) 育児休業を取得したきっかけ 育児休暇を所得した同僚の話聞き、育児の大変さを教わったことです。	
(2) 育児休業を取得して良かったこと 家事育児のスキル上達に時間を使えました。また、妻とともに子が成長する様子を楽しめたことです。	
(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 育児休暇の期間を1学期の間にしました。復帰以前に授業形態や課題提出、テストなどの取り組み方を報告していただく機会を設けてもらいました。	
(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 育児を通して時間の使い方を考える機会になりました。あらかじめ準備できる業務は余裕をもって作成にかかるなど、前持った準備の意識が高まりました。	
(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 子の成長を実感できた最高の時間でした。ぜひ前向きに検討してください。	